

### 子ども食堂の概要

- 開催：毎月第2・4土曜日 11:30～13:30 ※月2回実施
- 会場：松山福音センター食堂（松山市平和通1-6-6）
- 主催：NPO法人アジアキッズケア & 松山福音センター
- 内容：食事（会食メイン）、子供たちと一緒にレク、食材・衣類・文具・図書等の提供  
※子供無料（高校生まで）、大人200円（後期高齢者無料）
- 対象：孤立・貧困・居場所のない子供と家族、高齢者、外国人、障がい者等
- 参加者数：約50～60名（+ボランティア） ※ご来場が困難な方には配達支援
- ボランティア：高齢者の皆様（調理）、高校・大学生等（調理・レク）



## 1 子ども食堂を始めたきっかけ・・・コロナ禍の日本の子供の厳しい現実

### 途上国の貧困の子供支援を18年間行う中で、日本の貧困の現実に直面

- 経済的・物的支援及び食事等の提供の必要性 ⇒ コロナ禍の日本の子供等の叫び
- 子供たちは孤立・孤独感を深め、愛情欲求に加えて一緒に楽しい時間や関わりを共有できる友人や居場所を求めている ⇒ 心の食事も併せて提供
- 子供に寄り添い、物心両面のケアにより健やかな成長をサポート ⇒ 笑顔と幸せを提供
- 子供たちが、困っている子供と一緒にサポート ⇒ 彼らが将来の後継者・支援者に

## 2 コロナ禍で、私たちのできることを・・・会食と心の食事にこだわって

- 会食中心に実施 ⇒ コロナ対策との折り合いを付けながら、できることを継続  
・手作りの家庭料理をまごころ込めて提供、みんなが仲良くお手伝い（準備と後片付け）
- 子供たち同士の触れ合い ⇒ 動的レクから静的レクを中心に、お兄さんお姉さんと一緒に
- 高齢のボランティアの方々の生きがい ⇒ 三世代の交流に発展、子供の笑顔が一番うれしい
- 笑顔と幸せを提供 ⇒ 私たちの内面が反映する・・・笑顔の連鎖・みんなが幸せになろう



笑顔が笑顔の連鎖を



コロナ対策をして調理



高校・大学生による紙芝居



三世代で仲良く準備

### 3 参加者やボランティアの声・・・楽しい時間と温かい関わりに癒された

(参加者) 子供と家族、外国人、障がい者、高齢者等

・みんなが楽しい時間と場所を共有して会食

「子供と一緒に楽しい時間と関わりが持ててよかった」

「美味しい食事とレクなど、温かい雰囲気癒された」

(ボランティア) 高齢者、高校・大学生、それぞれに役割

・高齢者(調理)、中学高校・大学生等(調理とレク)

「人の為に役立ちたい。社会のために貢献できてよかった」

「みんなの笑顔を見て、私も笑顔になりほっこりした」

「人とかかわりのあるボランティアができて良かった」



ボランティアの高校生等



お餅つきを仲良く一緒に



食育:お肉が食卓に届くまで



歌と踊りのコンサート

### 4 ともに支え合う共生社会の礎に・・・すべての違いを超えて手を繋ごう

○参加者やボランティアの皆さんへの感謝・・・来てくださって「ありがとう」の想い

○私たちのまごころが相手の心に響く・・・調理・接待・関わり全てにまごころ込めて

○与えるよりも与えられる喜び ⇒ みんなが笑顔で幸せに・・・「情けは人のためならず」

○全ての違いを超えて手をつなごう ⇒ 子供と家族、高齢者、障がい者、外国人等と一緒に



高齢者の方々のまごころ込めた手作り料理



心も体もほっこりする食事



みんなでサツマイモ堀り



三世代でお団子づくり



レク:子供同士でビーズ飾り



体の不自由な方、外国人もみんな仲良く一緒に



「子ども食堂」の支援は地域で広がり、「子供たちの子供たちによる子供たちのためのサポート」に発展



子供たちが元気に成長し、将来の日本を支える人材に